

2020 年度甲南大学大学院入試問題

区分	研究科	専攻	試験科目	試験時間	試験日
修士（二次） 一般	人文科学 研究科	人間科学専攻 心理臨床専修	専門	90 分	2020 年 2 月 15 日

I 以下の番号（1）～（6）の中から3つ選択し、それぞれについて説明しなさい。答案用紙に回答する際は、選択した番号をふって解答すること。

- （1） インフォームド・コンセント
- （2） 実験者効果
- （3） ホメオスタシス
- （4） ストレス・コーピング
- （5） エピソード記憶
- （6） モデリング

II 学習性無力感について説明し、児童の学業不振との関連について述べなさい。

III 心理学の量的研究において、「統計的仮説検定」が頻繁に用いられる統計手法である。これに関連して、以下の問に答えなさい。

- （1） 心理学の量的研究において、「統計的仮説検定」が頻繁に用いられるのはなぜか、その理由を説明しなさい。
- （2） 統計的仮説検定における「第2種の過誤」とは何かを説明した上で、第2種の過誤をなるべく小さくするには、研究を計画する際にどのような工夫をすればよいのか、考えられるものをすべて説明しなさい。